

取扱説明書
トルク・レンチ 差込角 25.4mm[□]
品番：#41257100 型式：8395DW

1, 部品名称

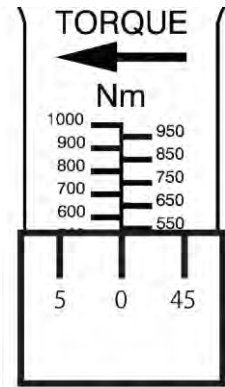
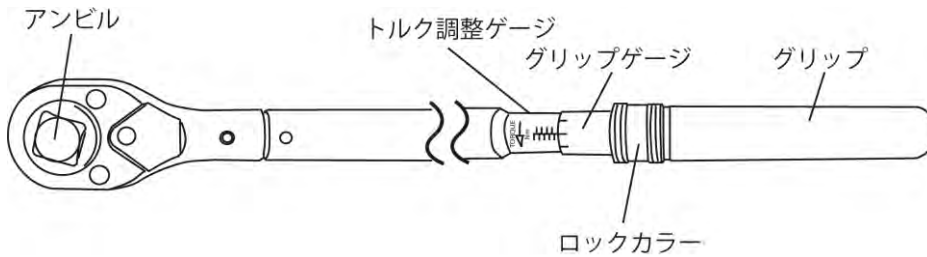


図 [I]

2, 使用方法

- ①アンビルにソケットを奥まで挿入してください。
- ②測定するトルクになるまで、**ロックカラーをグリップ側に押し込みながら**、グリップを回してください。この時、グリップゲージの『0』を、トルク調整ゲージの中央の線上に合わせてください。
- ③更にグリップを1目盛りずつ回して微調整してください。グリップゲージの1目盛りで5 N・m増減します。グリップを時計回転方向に回すとトルクが増え、反時計回転方向に回すと、トルクが減ります。
- ④例えば565 N・mに設定する場合、グリップゲージの『0』がトルク調整ゲージの550 N・mの線上になるよう、グリップを時計回転方向に回してください (図【I】参照)。次にグリップゲージの『15』がトルク調整ゲージの中央の線上になるまでグリップを時計回転方向に回してください (図【II】参照)。550 N・mに15 N・mを足して565 N・mとなり設定完了です。
- ⑤トルク設定後、ロックカラーを元の位置に戻してください (ロックカラーは自動で元の位置に戻ります。戻らない場合は、グリップを左右に少し回してください。)
- ⑥アンビルを押し込む事で左右回転の切替が可能です。図【III】を参考に回転方向の切替をしてください。
- ⑦締め付けをしていくと「コクン」と音がして首がわずかに傾きます。これで測定トルクに達した事を表します。それ以上締め付けしないでください。

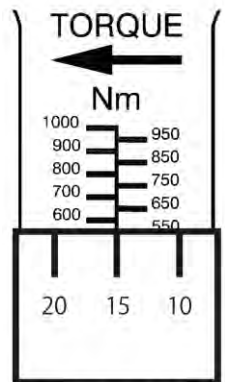


図 [II]

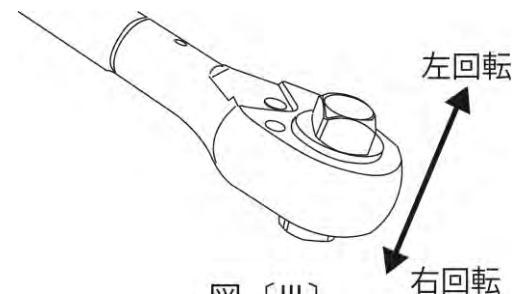


図 [III]

※トルク換算表

- ①1 Ft-lb=0.138 kgf・m=1.356 N・m
- ②1 N・m=0.738 Ft-lb=0.102 kgf-m
- ③1 kgf-m=9.81 N・m=7.23 Ft-lb

3, 注意事項

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①本機を使用して絶対にボルト・ナット等を緩めないでください。
- ②保管時は、グリップゲージとハンドルの上に潤滑油を塗布し、低いトルク (200 N・m) にセットしておいてください。
- ③本機の**トルク測定範囲は200~1000 N・m**です。それ以外の範囲で使用しないでください。
- ④1番低いトルク (200 N・m) より下にグリップを回さないでください。故障の原因になります。
- ⑤測定トルクに達し、**首が傾いた状態で、更に締め付けない**でください。
- ⑥本機は精密機器の為、衝撃等を与えないでください。
- ⑦本機を掃除する時は、洗剤を使用しないでください。
- ⑧本機は、決して分解しないでください。
- ⑨本機に**延長パイプを差し込んで使用しない**でください。正確なトルク測定ができません。
- ⑩本機を**ラチェットハンドルとして使用しない**でください。トルク測定する時のみ使用してください。
- ⑪グリップを握ってトルクを掛けてください。他の場所を握って操作すると正確なトルク測定ができません。
- ⑫本機を振り回したり、投げたりしないでください。
- ⑬本機を雨に濡れる場所で使用、及び保管をしないでください。